

【訪問先詳細】

1 ものづくり大学

- (1) 会 場 行田市前谷 333
- (2) 訪問時間 午後 1 時から午後 2 時まで
- (3) 特徴など

～実学を重視し、日本のものづくりを支える「テクノロジスト」を育成～

- 国、自治体、産業界の支援を受け 2001 年に設立された、高度な技能技術を追求する「テクノロジスト」の育成拠点です。
- 授業の 6 割が実習であり、実務経験豊富な一流の技術者の指導を受けながら、学内を現場に見立て学生自ら施設の改修を行うなど、実技を重視したカリキュラムが特徴です。
- 2024 年にフランスで開催された技能五輪国際大会造園職種では出場学生が銀賞を受賞するなど、各種技能競技大会で成果を残しています。
- 訪問先では、実習現場を視察し、教員や学生の方々と意見交換を行います。

2 株式会社東亜酒造

- (1) 会 場 羽生市西 4-1-11
- (2) 訪問時間 午後 2 時 30 から午後 3 時 30 分まで
- (3) 特徴など

～20 年のときを経て復活した羽生蒸溜所で、

新たなウイスキー造りが始動～

- 江戸時代から続く創業 400 年の老舗酒造メーカーで、清酒「晴菊」が代表商品です。
- ウイスキーの自社蒸溜にも取り組み、2021 年には羽生蒸溜所を 20 年ぶりに復活させ、2025 年 2 月にはシングルモルトウイスキーの「羽生 GENESIS」をファーストリリース。
- 2025 年 5 月には免税対応の売店及び製造工程見学コースからなる、羽生蒸溜所ビジターセンターをオープンしました。一般公開されている蒸溜所施設は県内唯一です。
- 訪問先では、同ビジターセンターを視察し、社員の方々と意見交換を行います。

3 渡良瀬遊水地周辺における地域活性化の取組

- (1) 会 場 加須市小野袋 1745-1 (道の駅かぞわたらせ)
- (2) 訪問時間 午後 4 時 20 分から午後 5 時 20 分まで
- (3) 特徴など

～大きなハートが縁を結んだ官民連携～

- 加須市北川辺地域は、ラムサール条約登録湿地で広大な自然が楽しめる渡良瀬遊水地や、全国でも珍しい「歩いて行ける三県境」などの地域資源に恵まれています。
- 「かぞブランド」に認定された農産物等や、サイクリング・熱気球搭乗体験といったアクティビティも楽しめるこの地域では、「道の駅かぞわたらせ」を中心に、官民が連携して地域活性化に取り組んでいます。
- 2023 年には道の駅内に「FMわたらせ」が開局し、地域情報の発信にも力を入れています。
- 訪問先では、道の駅を中心に視察し、地域活性化に取り組む事業者の方々と意見交換を行います。